

平成23年第15回県教育委員会会議
教育長報告

1 報告事項

放射性セシウムを含む可能性のある腐葉土の使用及び保管状況等調査結果について
(公立幼小中学校)

2 調査対象校

公立幼稚園：240園、公立小学校：275校、公立中学校：154校、計669校

3 調査実施日

平成23年8月10日付け教義第10214号「県内で流通していた高濃度の放射性セシウムに汚染された可能性のある腐葉土の取扱いと実態調査について」及び平成23年8月17日付け「県内で流通していた高濃度の放射性セシウムに汚染された可能性のある腐葉土の取扱いと実態調査の再調査について」で調査を行う。

4 調査結果とその後の対応

調査の結果、8校(幼稚園3園、小学校4校、中学校1校)が放射性を含む可能性のある腐葉土を購入したと回答があった。

その後、検査については、農林水産部(精密検査については琉球大学)で実施する。

8月16日(火) 糸満幼稚園は、農林水産部と幼稚園職員立会いで検査を実施。

8月31日(水) 与那国中学校と八島小学校は、農林水産部と教頭及び教職員の立会いで検査を実施。

9月3日(土) 安波小、安慶田小、高良幼稚園、宇栄原幼稚園は、農林水産部と市町村担当者及び職員の立会いで検査を実施。

5 検査結果

いずれの学校においても自然界と同程度の値であった。